

登録日 2020/6/23

レジメン名 BRE026

腫瘍名 乳がん

申請医師 乳腺外科

投与スケジュール

				21日毎 × PDまで			
				1コース	2コース	(Day)	
				1	8	15	22 ...
①	デキサート	9.9 mg	点滴 15分	↓	↓		
	パロノセトロン	0.75 mg					
	生理食塩水	50 mL					
②	5%ブドウ糖液	50 mL	点滴 5分	↓	↓		
	(フラッシュ用)						
③	エンハーツ	5.4 mg/kg	点滴 30分	↓	↓		
	注射用水	20 mL					
	5%ブドウ糖液	100 mL					
	初回90分投与、2回目以降30分に短縮可能						
④	5%ブドウ糖液	50 mL	点滴 5分	↓	↓		
	(フラッシュ用)						

注意事項

【適応】 ・化学療法歴のある手術不能または再発乳癌 ①HER2陽性でトラスツズマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤の治療歴があること ②HER2低発現[ベンタナultraView パスウェーHER2(4B5)で1+または2+でFISH陰性] ・ホルモン受容体陽性かつHER2低発現または超低発現の手術不能・再発乳癌 (内分泌療法歴があり、化学療法歴のない事例が対象)
【使用上の注意】 ・病理結果にてHER2蛋白陽性者に限る。 ・初回投与の認容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。 ・投与の際には、心エコーによる心機能を確認する。LVEFの基準は適正使用ガイドを参照。 モニタリングの頻度は、通常の患者では12週毎を目安に行う(臨床試験情報)。 - 心電図、トロポニンBの測定は、患者に応じて適宜実施とする。 ・投与の際には、胸部X線及び胸部CT検査、SpO2検査、KL-6測定を行い、適宜フォローする。 ・0.2 µmインラインフィルターを使用する。 ・血管外漏出リスク: 炎症性 ・投与中および最終投与後一定期間は適切な避妊を行うこと 一定期間は、女性7ヵ月、男性4ヵ月が目安(適正使用ガイド引用)
【減量・中止基準】 ・適正使用ガイドを参照。

参考文献

1) S modi, et al, N Engl J Med, 382, 610-621 (2020).
2) エンハーツ添付文書
3) エンハーツ適正使用ガイド